

## まとめ

群馬県内小・中学校における「総合的な学習の時間」の充実と改善に向けて、「7つのすすめとポイント」「3つの緊急アピール」を示します。

- 1 全体計画を作成し、カリキュラムを整備しましょう。**  
特に、**学校や学年の目標の設定**  
**評価計画の作成**（観点、規準、方法、実施時期）  
**学習内容の見直し**（教科等との関連、学年の発達段階や系統性）  
が大切です。
- 2 自校の取組を点検、評価（カリキュラム評価）しましょう。**  
計画 実施 評価 改善の検討のサイクルで、カリキュラム全体を見直し、**学校の取組の現状や課題**について、教職員間の共通理解を図ることが大切です。
- 3 育てたい資質・能力・態度を明確にし評価規準を作成しましょう。**  
特に、**各教科等の目標や内容との関連**を図り  
**学年の系統性や発達段階**を踏まえて  
育てたい資質・能力・態度を分析し、**評価規準**に具体化することが大切です。
- 4 「自己の生き方を考える態度」「学習したことを生活に生かす態度」の育成を一層重視しましょう。**  
特に、**小学校6年間**（生活科と関連）、**中学校3年間の見通し**  
**小・中学校のつながり**  
に着目して、学習内容や体験的な活動、指導計画を改善することが大切です。
- 5 学校と家庭や地域との連携をさらに推進しましょう。**  
学校の取組や成果、課題等について**積極的に情報発信し、理解と協力、評価**を得ることが大切です。
- 6 学校間の情報交換や連携をさらに推進しましょう。**  
特に、**校区内小・中学校間での情報交換**  
**他校種との学校間交流**  
によって、学びのつながりを重視し学習効果を高めることが大切です。
- 7 教職員間の共通理解と協働体制づくりに努めましょう。**  
全教職員の共通理解と協働体制の下で充実と改善が進められるように、校内の**分掌組織を機能**させることが大切です。

# 3つの緊急アピール

## カリキュラム全体の見直し

全教職員の協働意識とPDCAのマネジメントサイクルで、自校の取組を点検・評価しましょう！

## 全体計画の作成

目標、育てたい資質・能力・態度、評価計画、学習内容（主な活動計画や内容系列表）の設定等自校のグランドデザインを決めましょう！

## 評価規準の作成

児童生徒の学習状況を的確に評価し、個に応じたきめ細かな指導に生かしましょう！